

JA全農えひめ情報

みくろ〜ど

8
Aug

Sep.

9

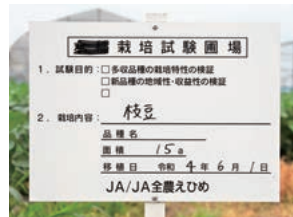




▲バケツからドローンへ農薬注入



▲圃場の端でフラッグを振り、オペレーターに合図をおくる



▲枝豆の実証圃場の立て札

▲ドローン防除風景。ドローン直下は葉がたなびく

ドローン防除 (JA全農えひめ)

農薬散布は重量のある噴霧器を担ぎ農地を往復する重労働の作業です。無人航空機・ドローンの活用は防除作業の時間短縮や負担軽減となり、担い手の規模拡大に不可欠な省力化・機械化技術として注目されています。農林水産省がドローン防除の調査を開始した平成28年度の全国面積は684ha、4年後の令和2年度は約12万haに拡大しています。県内の無人航空機による農薬散布はヘリコプターが主流でしたが、JA全農えひめは平成30年より米・麦の請負防除作業において、ドローンの活用を進めています。

JR南伊予駅の近くに、種まきから収穫・選別まで機械化一貫体系を検証する枝豆の実証圃場があります。7月中旬の早朝、ドローンによるテスト防除が実施されました。音を響かせ、風を巻き起こしながら畝に添って正確に噴霧していくドローン。二人がかりで2時間を要する作業はわずか10分足らずで終了。今回のカメラシ防除の農薬は手作業では2,000倍に薄めますが、ドローンでは8倍希釈の高濃度少量散布が可能です。積載できる農薬については今後さらに登録の拡大が期待されます。実証圃場の上空約2mを飛ぶ小さな無人航空機・ドローンには愛媛農業の大きな夢と希望が託されているのです。

あぐり〜ど

2022年 8 - 9 月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心して結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



「トマトが赤くなると医者が青くなる」とか、「トマトを作る家に胃病なし」などのことわざもあるほどトマトは栄養価が高く、ビタミンやミネラルも豊富。赤い色の成分・リコピンは抗酸化作用があり、ガンや動脈硬化、老化予防にもおススメだそうです。太陽の光をたっぷりと浴びた真っ赤なトマトから元気をたっぷりといただきましょう。

●表紙：トマト
はら ふみ（イラストレーター）

※『あぐり〜ど』は、「愛媛農業（Agriculture）」を「リード（Lead）する」という意味と「心をつなげる（Agreed）」という意味を込めています。

農の風景Vol.229

ドローン防除

〈特集〉

県内系統経済事業 維持拡大への取り組み

THE・ねっとわーく

ふるさと ESSAY VOL.297

猫のカリンさん スミダ ヒロミさん

トピックス

TOPIC NEWS

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉 **ピーマン**

JA全農えひめ

ホームページ

<https://www.zennoh.or.jp/eh/>



■お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ
<https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/>
※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします！

■JA全農えひめ「えひめの食」企画
<https://www.zennoh.or.jp/eh/food/>
※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆えひめ飲料
<http://www.ehime-inryo.co.jp>

◆JAえひめアイパックス(株)
<http://ai-pax.jp/>

◆JAえひめフレッシュフーズ(株)
<http://fresh-ranran.jp/>

◆えひめライス
<http://www.himerice.jp/>

◆JAえひめエネルギー(株)
<http://www.ja-ehimeene.co.jp>

◆JAえひめ物流(株)
<http://www.jat-ehime.co.jp/>

県内系統経済事業維持拡大に向けた 生産振興・基盤整備構想について

1. 生産基盤維持体制づくり

(1) 現状の課題

愛媛県全体の農業産出額は生産者の高齢化や農業就業人口の減少により、図1の通りで、令和2年で1,226億円と減少傾向にあります。耕地面積は図2のグラフの通りで、減少傾向にあり、耕作放棄地は平成17年では5,254haでしたが、平成27年には10,305haとなり、10年で倍近く増加しています。

一方、経営耕地面積規模別農家数では2ha以上の経営体が令和2年では3,081経営体と全体の14・2%を占めており、平成27年と比べると1・6%増加し、全体

の面積は減少していますが、大規模の経営体は増加しています。

このような生産基盤の縮小に加え販売チャネルの多様化や法人化により系統出荷量も減少しており、生産基盤縮小と共販率の減少を緩和させることが系統経済事業維持拡大のためにも喫緊の課題となっています。

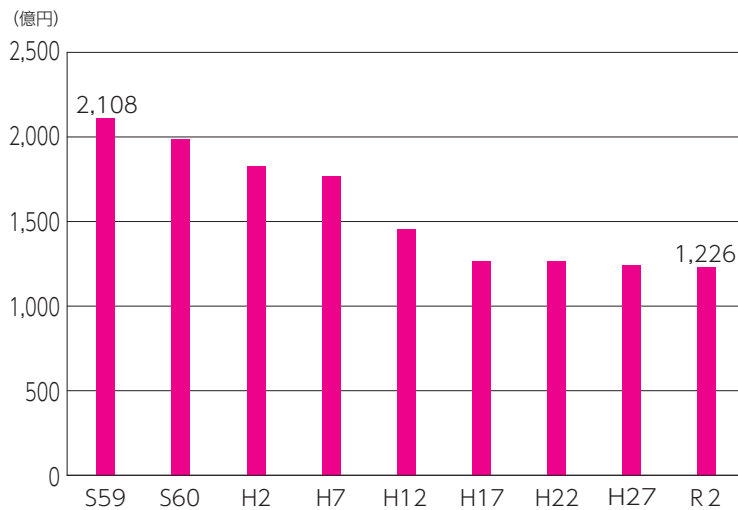


図1 愛媛県における農業産出額の推移（農林水産統計より）

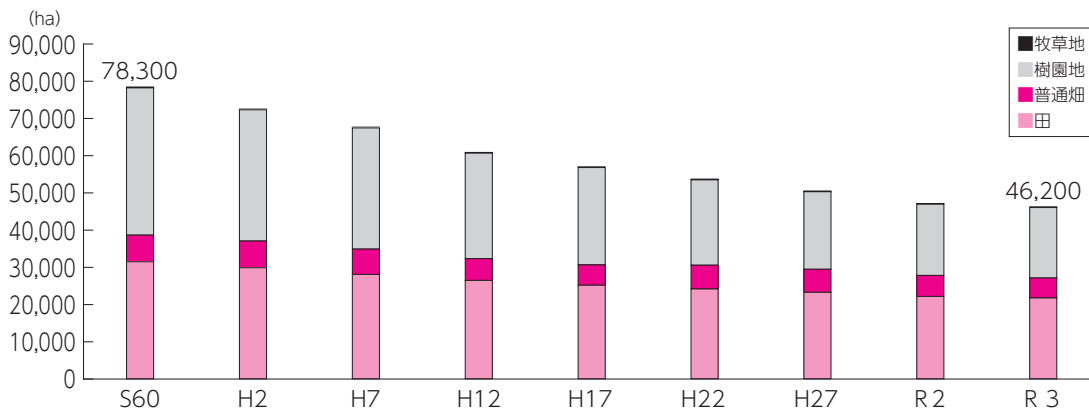
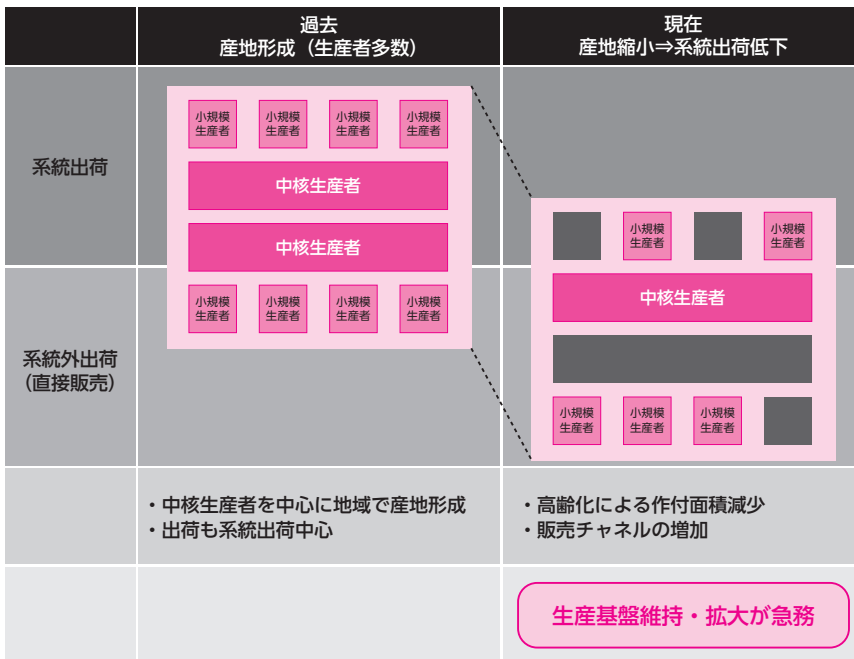


図2 愛媛県における耕地面積の推移（農林水産統計より）

◆特集：県内系統経済事業維持拡大に向けた生産振興・基盤整備構想について



（２）生産基盤を守るために今必要なこと

【用地基盤：農地維持策】

① 農地の宅地・企業への流出を防ぎ、地域としてまとまりのある団地化

② 耕作中止・休憩地および空き施設の荒廃化を防止する生産体制構築

【人：生産者確保策】

③ 高齢化が進む生産者の農作業支援と出荷・集荷支援

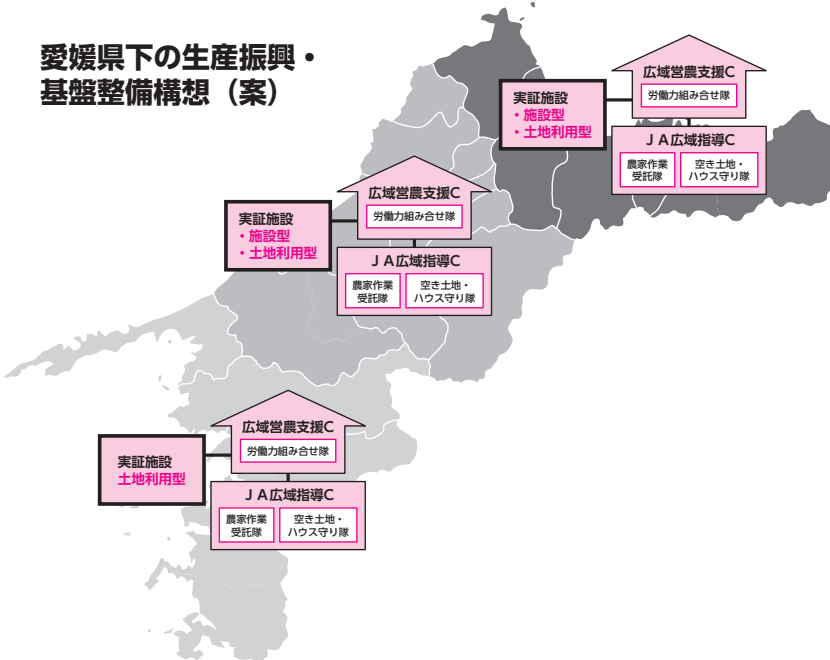
④ 担い手確保と大規模化（労働力削減と所得確保）

⑤ 大規模農家、企業的農家（法人）の系統事業利用拡大

【人：施設運営と労働力確保策】

⑥ 経済施設運営の専門職（評価員・

愛媛県下の生産振興・基盤整備構想（案）

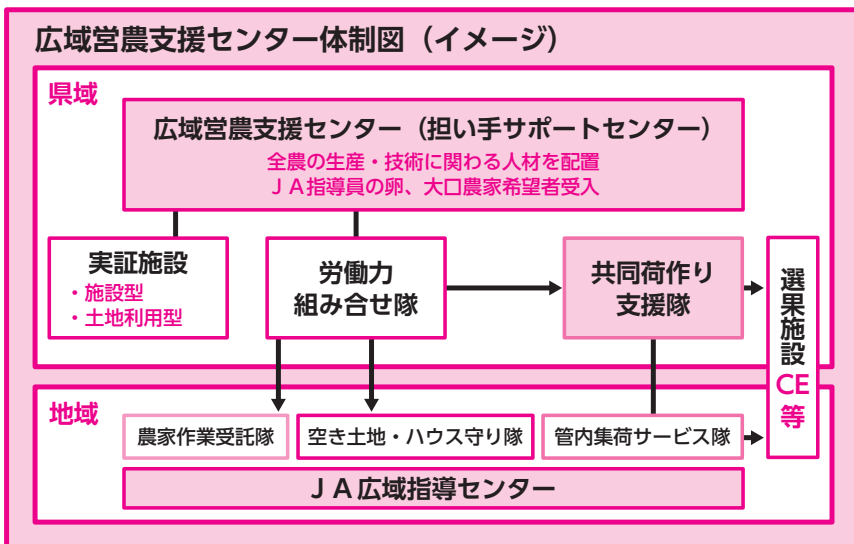


集荷員等）と指導者育成

2. 営農支援課の取り組み

生産基盤縮小と共販率減少の緩和に向け、次の3つを提案し、作付け規模と規模別所得にこだわった【見える指導】【見える経営】の実証を行います。

広域営農支援センター体制図（イメージ）

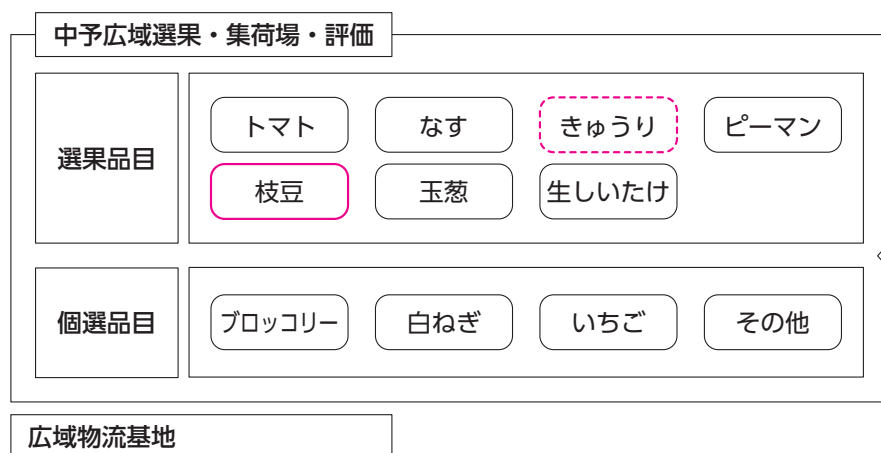


（１）分業と共同による持続可能な産地づくりと労働力支援事業

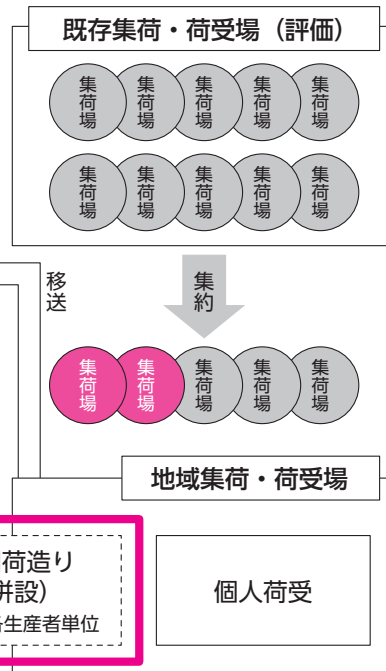
地域の核となる生産者の育成により、その生産者が保有する機械や施設の共同利用と発生する余剰労働力の組み合わせによる労働力支援で家族経営の最大化を目指します。

広域の仕組みと地域内共同・サービスの将来イメージ

【将来像】



【現 状】



人材育成（評価員・オペレーター）

（２）農家に寄り添った地域サービスと労働力組合せ事業

品目と労働力の組合せによる周年雇用体制を構築し、生産支援作業や農家荷造り支援、管内集荷などの農家支援体制の整備を目指します。

（３）担い手への総合診断による農家の系統事業利用拡大

J A全農が持つ専門性や組織力などの優位性を生かした広域営農支援センター（仮称）を東予・中予・南予の各地区に設立し、愛媛の中山間地にあつたみどりの食料システムやスマート農業などの新技術、機械の普及技術実証や大規模農家・指導員育成、労働力組合せ事業の運営など、生産者ニーズを踏まえた推進体制の構築を目指します。

3. 中予地区における生産振興の取り組み

現在、J A松山市、J Aえひめ中央と連携し、土地利用型品目として春夏の枝豆、秋冬のレタス、

ブロッコリー、周年作として里芋、白ねぎの複合体系で、地域の核となる生産者（担い手）の育成と、

分業による持続可能な産地づくり、労働力支援事業の構築に取り組んでいます。

（１）枝豆の現地実証

松前地区に実証圃を設置し、地域の核となる生産者（担い手）が面積拡大のためにも必要不可欠な枝豆の機械化一貫体系による省力化と面積拡大に向けたモデル実証を開始しました。この取り組みでは、大面積・団地化に対応するため、県内で実施されている栽培方法とは異なり、収穫コンバインの活用も視野に入れたマルチを使用しない一条播きの畝立て同時播種の露地栽培を実施しています。また、防除においてもドローンを活用するなど労働力の軽減対策も行っています。

また、面積拡大に向け、最大のネックとなる収穫後の出荷調整についても、色彩選別機や袋詰め機を活用し、出荷調整作業の労力軽減を図り、地域の核となる生産者

（担い手）の作付面積と地域内労働力が拡大するために必要な機材の確認を行います。

（２）今後の展開

今回の現地実証で得られた結果を基に、枝豆においては地域の核となる生産者（担い手）の適正な作付け規模と規模別所得、所有する機器を明確化し、作付面積の拡大を目指します。

また、複合品目の作付面積適正化に向け、他の土地利用型品目でも生産・荷造り実証を検討し、機械化によって創出される余剰労働力や多様な外部労働力の組合せによる家族経営の支援により作付け面積の最大化を図り生産基盤の拡充を目指します。

機械化一貫体系によるモデル実証の取り組み



ドローンによる防除省力化（7/14）



畝立て同時播種機を使用した播種作業（6/1）



コンバイン収穫後の枝豆（7/27）



収穫コンバインによる一斉収穫（7/27）



袋詰め機や色彩選別機を活用した出荷調整作業（7/27・7/28）



THE

ねつとわーく

「会員代表者会を開き
令和3年度事業を報告」

管理部

J A全農えひめは、6月29日、松山市のJ A愛媛で会員代表者会を開き、令和3年度の事業報告を行いました。

J A全農えひめは、全体で計画比93%の820億円となりましたが、本年度は期中に畜産販売事業の子会社移管があったため、これを除くと計画比98%の862億円となります。

【営農食糧部】主食米の販売数量減少により取扱高が減少。
【園芸部】温州みかん・いよかん等の柑橘類やとまと・きゅうり等の販売数量減少により取扱高が減少。
【畜産部】種豚・素豚・素牛の頭数減少に加え、下期にJ A全農ミートフーズ(株)へ販売事業を移管したことで取扱高が減少。

【生活部】戸建住宅・リフォームは減少したものの、燃料の単価高、ふれっしゅ広場・J Aタウンの販売増加、メモリアル関連品および食品の取り扱い増加により取扱高が増加。また、県本部グループ会社7社の売上高合計は、計画比83%の428億円となったこと等を報告しました。

また、同日に各連合会表彰式が行われました。

J A全農えひめ関係の受賞者は左表のとおりです(敬称略)。

令和3年度事業報告

県本部の取扱高(総供給販売高)

各部別の概況は次の通りです。

【表1】J A全農えひめ 令和3年度取扱高実績
(単位: 百万円)

部 門	計 画	実 績
営 農 食 糧 部	3,086	2,619
園 芸 部	42,661	41,224
畜 産 部	18,290	14,057
生 産 資 材 部	12,758	11,971
生 活 部	10,976	12,085
合 計	87,770	81,957

【表2】J A全農えひめグループ会社 令和3年度取扱高実績
(単位: 百万円)

会 社 名	計 画	実 績
(株) え ひ め 飲 料	22,346	16,052
J Aえひめアイパックス(株)	3,490	3,384
J Aえひめフレッシュフーズ(株)	3,186	3,415
(株) ひ め ラ イ ス	4,291	3,160
J Aえひめエネルギー(株)	2,596	2,772
(株) え ひ め フ ー ズ	537	370
J A え ひ め 物 流 (株)	6,387	6,388
合 計	42,835	35,544

【表1】【表2】百万円未満は四捨五入のため合計値に差異が生じます

【表3】令和3年度 全農愛媛県本部表彰

【J A表彰】

えひめ未来農業協同組合	越智今治農業協同組合
えひめ中央農業協同組合	愛媛たいき農業協同組合
西宇和農業協同組合	東宇和農業協同組合
えひめ南農業協同組合	

【特別功労表彰】※カッコ内はJ A名

竹内 利幸(松 山 市)	宇都宮浩文(に し う わ)
岡村 勝(え ひ め 南)	加藤 兼男(え ひ め 南)

【優良職員表彰】※カッコ内はJ A

石井 成幸(う ま)	近藤 厚志(う ま)
長井 伸(周 桑)	越智 正明(周 桑)
松田 秀紀(おちいまばり)	佐伯 行彦(東 予 園 芸)
水川 大輔(え ひ め 中央)	篠崎 真吾(え ひ め 中央)
畑 忠志(愛 媛 たい き)	久瀬 賀仁(に し う わ)
池田 弘喜(ひ が し う わ)	河野 治人(え ひ め 南)

全農愛媛県本部運営委員会

菅野幸雄会長・山本長雄副会長が就任！

全農愛媛県本部（ＪＡ全農えひめ）は、６月２９日に「会員代表者会」と「運営委員会」を開き、運営委員会の新体制を決めました。

菅野幸雄会長が再任、新しい運営委員会副会長にＪＡえひめ南の山本長雄代表理事組合長が就任しました。

運営委員会会長

菅野 幸雄（ＪＡえひめ中央経営管理委員会会長）



■略歴

- ・昭和43年 温泉青果農協 入組
- ・平成19年 J A えひめ中央 経済事業本部担当常務理事
- ・平成22年 J A えひめ中央 代表理事理事長
- ・平成28年 J A えひめ中央 経営管理委員会会長（現）
J A 全農えひめ 運営委員会会長（現）
J A 全農 経営管理委員
日本園芸農業協同組合連合会 理事（現）
- ・平成29年 J A 全農 経営管理委員会副会長
- ・令和2年 J A 全農 経営管理委員会会長（現）

運営委員会副会長

山本 長雄（ＪＡえひめ南代表理事組合長）



■略歴

- ・昭和50年 津島町農業協同組合 入組
- ・平成21年 J A えひめ南 共済部長
- ・平成23年 J A えひめ南 総務部長
- ・平成27年 J A えひめ南 管理本部長
- ・平成28年 J A えひめ南 常務理事
- ・令和元年 J A えひめ南 代表理事組合長（現）
- ・令和4年 J A 全農えひめ 運営委員会副会長（現）

県内JA新トップ紹介



JAにしよう

経営管理委員会 会長
(令和4年6月24日就任)

つづき まさひで
都築 雅秀

■略歴

- ・昭和56年 日土青果農業協同組合 入組
- ・平成5年 合併により
西宇和農業協同組合
- ・平成25年 同組合 退職
- ・平成29年 同組合 経営管理委員
- ・令和4年 同組合 経営管理委員会会長



JAおちいまばり

代表理事理事長
(令和4年6月24日就任)

わたなべ ひろただ
渡部 浩忠

■略歴

- ・昭和55年 菊間町農業協同組合 入組
- ・平成9年 合併によりJAおちいまばり
- ・平成15年 同組合 生活福祉部部长
- ・平成21年 同組合 営農販売部部长
- ・平成25年 同組合 営農経済事業本部本
部長
- ・平成25年 同組合 常務理事
- ・平成28年 同組合 代表理事専務
- ・令和4年 同組合 代表理事理事長



JAひがしうわ

代表理事組合長
(令和4年6月25日就任)

いしの みつあき
石野 満章

■略歴

- ・昭和63年 宇和町農業協同組合 入組
- ・平成9年 合併により
東宇和農業協同組合
- ・平成25年 同組合 総務部長
- ・平成30年 同組合 金融部長
- ・平成31年 同組合 総務部長
- ・令和元年 同組合 代表理事専務
- ・令和4年 同組合 代表理事組合長



JAにしよう

代表理事理事長
(令和4年6月24日就任)

おがさわら えいじ
小笠原栄治

■略歴

- ・昭和57年 伊方青果農業協同組合 入組
- ・平成5年 合併により
西宇和農業協同組合
- ・平成27年 同組合 内部監査室室長
- ・平成28年 同組合 総務部部长
- ・令和元年 同組合 参事
- ・令和4年 同組合 代表理事理事長

新規採用職員紹介

今年度、6名の仲間が新たに加わりました♪

J A全農えひめに新たな風を吹き込むフレッシュな6名を紹介します。どうぞよろしくお願いいたします！



- ①所属部署 ②出身地 ③ニックネーム ④趣味・特技
⑤好きな農畜産物 ⑥今後の抱負



かん あやか
菅 彩恵

- ①管理部総務課
②伊予市
③かんちゃん
④ドライブ
⑤みかんをそのまま食べたり、ジュースにしたり、ジャムにしたりして食べるのが好きです。
⑥総務課の広報担当として、皆様にたくさんの情報をわかりやすく発信していきます。あぐり〜ど作成も頑張ります。



き ど はるか
城戸 春香

- ①園芸農産部米穀課
②松前町
③ぱるこ
④犬と散歩すること
⑤シンプルに蒸したじゃがいもが好きです。
⑥米についての知識を周りの方々からたくさん吸収し米穀課の一員として力になれるよう業務を遂行していきたいです。



せい け かつ み
清家 克実

- ①生産資材部肥料農薬課
②松山市
③かつみ
④飲みに行くこと
⑤お米が好きです。食べるのも好きですが、調査の際に見る田園風景がお気に入りです。
⑥肥料の技術担当として、多くの調査に参加していきたいです。また調査を通して、多くの方々と良好な関係を築いていきたいです。



なか や ゆう だい
中矢 悠大

- ①生産資材部肥料農薬課
②松山市
③ゆうだい
④ラケットスポーツ全般
⑤カットした大玉のトマトにマヨネーズをたっぷりかけて食べるのが好きです。
⑥まだまだ分からないことばかりで苦労していますが、実地に出る機会も多いので、前向きな姿勢で出来る業務の幅を日々増やしていきたいです。



め ぐろ ゆう すけ
目黒 祐介

- ①生産資材部農機課
②丸亀市
③ゆうさん
④スケート・カラオケ
⑤大根をそのままドレッシングを付けて食べるのが好きです。
⑥早く農機の型式を覚え、各システムの繋がりを理解します。また問い合わせに対して、迅速に対応します。



お の りん
大野 凜

- ①生産資材部段ボール工場製造課
②松山市
③りん
④カラオケ
⑤牛レバー（脂の多い肉が苦手・焼き肉のタレにつけて焼く）
⑥あいた時間を活用し次の準備や報告に使いスムーズに仕事をこなせるように心がけます。一度覚えた仕事は維持継続し、他の仕事も覚えていきます。

ふるさと ESSAY

Vol.297



猫のカリンさん

猫がにやにやあ鳴いている
どこからくるのか
うちの家には野良猫がやってくる
窓を開けると母猫が子猫に
乳をやっている
逃げる様子もなく
母猫としばし見つめ合った
私に見られていても
平気な顔で母は強しと思った
ベランダに置いてある椅子の上で
日向ぼっこをしている猫
私が洗濯を取りに行くと
不満気に椅子からおりて
逃げてゆく
一番困るのは猫の落とし物だ
いつもするところは決まっています
猫の嫌がるというスプレーを
まいてみたり
石や煉瓦を置いてみたり
色々苦心するのだけれど

ふと見ると落とし物
「はあー」
すぐに片付けてスプレーをまく
うちの前にはお隣の広い庭があつて
わざわざうちにこなくても
いいのになんで？
ブチだの茶トラだのハチワレだの
真っ白だのいろんな猫が
やってくる
カリンという猫を飼っていた時
カリンがこの辺りのボス猫で
カリン以外の猫を
あまり見かけなくなった
そのかわり何度か雌猫を連れてきて
ご飯を食べさせたことがある
カリンは声が高く
ケンカしている時もすぐわかった
猫には厳しいけれど
人間にはフレンドリーで

スミダ ヒロミ

HIROMI SUMIDA

■プロフィール■

版画家。ロン版画工房主宰。松山市在住。
1968年12月27日、福岡県生まれ。血液型はO型。中学生まで福岡で過ごし、高校時代を松山で送る。1987年、京都の嵯峨美術短期大学（現 嵯峨美術短期大学部）版画科へ進学。卒業後は公募展に出品、個展やグループ展を数多く開催し、精力的に活動が続いている。抒情詩的な作風が魅力。趣味は、家庭菜園、ゲーム実況をYouTubeでみる。こと。
1998年「わたくし美術館賞」、2001年「日本画大賞（イルフ美術館）優秀賞」、2007年版画フォーラム（東秩父村和紙の里）喜楽賞 受賞。2020年「詩画集 つるさんはまるまるむし」を出版。2021年秋の県展（第70回記念秋季県展）「70周年記念会員賞」受賞、2022年秋季県展出品予定。2022年10月、ギャラリー3ta2（松山市高井町）にて個展開催＆木版画カレンダー販売予定。版画教室（月1回）開催中。





▲タイトル：光をもって進む少女
作品は来年のカレンダーの1枚。
カレンダーのテーマは“進む”

お客さんが大好きだった
ご飯の時は
自分もちゃぶ台に座って
だれかのおこぼれを待っていた
お客さんがくれないとわかると
私の横に座って膝に
手を置いてニヤーと
おねだりをする
私が無視をすると膝に置いた手に
少し力をいれる
それでも無視をしていると
とうとう爪をたてられる
その後尻尾でちゃぶ台の上を
わざとガサガサして
お皿やお茶碗をひっくり返す



▲スミダヒロミさんの世界が広がるカレンダーを手に。
2023年版は秋口に松山市内のギャラリーに並ぶ

ある日私が忘れ物をして
部屋に引き返すと
今まさに食糧棚をあけて
海苔を落としている
カリンと目があつた
「カリン！」
カリンはしまったと言う顔をして
食糧棚から飛び降りる
油断も隙もない猫だった
カリンを飼ってから
猫の絵が増えた
今でも猫の絵を描くことが多い
ありがとうカリン

●(株)ひめライス

「米活しようぜ!新米キャンペーン」 新米キャンペーン実施中!

(株)ひめライスは、県内産を中心に新米の発売をアピールしようと、9月1日から10月31日まで、新米キャンペーンを実施しています。

キャンペーン名称は、「米活しようぜ!新米キャンペーン」。「伊予牛『絹の味』モモすき焼き用約400g」「ふれ愛・媛ポークロースしゃぶしゃぶ用約600g」「紅まどんな12玉」などが計550人に当たります。

3年ぶりの新米キャンペーン実施のため、愛媛県民「みんな」が待ち望んだ「新米キャンペーン」として盛大に展開します。また、「コシヒカリ・あきたこまち」を中心とした愛媛県産早期米を消費者にアピールするため販売店でのエンド展開をすることで、販売量の拡大とひめライスブランド力強化を図ります。

【キャンペーン名称】

「米活しようぜ!新米キャンペーン」

【実施期間】

令和4年9月1日～10月31日

【賞品】

▼A～E賞各60人(計300人)

○Aコース＝伊予牛「絹の味」(モモすき焼き用約400g)

○Bコース＝ふれ愛・媛ポーク(ロースしゃぶしゃぶ用約600g)

○Cコース＝愛媛県産紅まどんな(秀品2Lサイズ12玉)

○Dコース＝鯛づくしセット(かぶと煮×1、鯛めしの素×2)

○Eコース＝媛っこ地鶏(鶏めしの素1合×3、親子丼1人前×3)

▼Wチャンス

A～Eコースの抽選ではずれた方の中から抽選で250人にWチャンスとして、「ひめの凧ハイクオリティ2kg(令和4年度新米)」をプレゼント。

【応募方法】

ひめライスの「応募シール」または米袋左上についている「ひめマーク」を切り取り、1kg以上を1枚1口としてご応募ください。

応募ハガキまたは郵便ハガキに、①ご希望の賞品コース(A～Eコースのうち1つを選択)、②

今こそ、お米を食べる理由がある!

こめかつ
米活
しようぜ!

米活しようぜ!
ひめライスが提供する「米活」とは、お米を積極的に食べることで、美味しく健康的な食生活を営み、日本の食文化を伝える活動です。

新米キャンペーン
応募期間: 2022.9.10-10.31

合計 550 名様に
当たる!

A 伊予牛「絹の味」 60名様	B ふれ愛・媛ポーク 60名様	C 紅まどんな 60名様
D 鯛づくしセット 60名様	E 媛っこ地鶏 60名様	W ひめの凧 ハイクオリティ 250名様

Instagramからも応募できる! 詳しくは右上をチェック!

TEL.089-960-3331

【応募先】

〒791-1316 3

伊予郡松前町大字徳丸字五屋敷
771-25

(株)ひめライスキャンペーン係

【応募締切】

10月31日(当日消印有効)

【抽選・当選発表】

11月上旬に抽選を行い、賞品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

応募方法など詳細は、販売店のポスター・リーフレット、(株)ひめライスのホームページでご確認ください。

【対象商品】

ひめライス全商品(もち米含む)

愛媛県肉牛生産者協議会令和4年度総会

生産基盤維持と販路拡大を！

愛媛県肉牛生産者協議会は、6月23日、ウェルピア伊予で令和4年度総会を開き、令和4年度事業計画と新体制を決めました。

役員改選が行われ、会長に松本和夫さん（JAひがしうわ・新任）を選任しました。

令和4年度事業方針では、防疫・衛生管理の徹底と生産履歴の明確化により、安全・安心な伊予牛「絹の味」を生産するとともに、県内消費者に向けたアピールや販路拡大に取り組めます。

なお、総会に先立ち、優良生産者を表彰しました。受賞

者は次の通り

です（敬称略・

カッコ内はJ

A名）。

▽優良生産者

＝高橋節雄

（周桑）



JA愛媛養豚経営者協議会第43回総会

ブランドの品質向上と認知度向上を

JA愛媛養豚経営者協議会は、6月24日、松山市のJA愛媛で第43回総会を開催、令和4年度事業計画と新体制を決めました。

役員改選が行われ、会長に森田恭章さん（JAおちいまばり・新任）を選任しました。

令和4年度は、現在の畜産情勢における、経営安定に向けた取り組みのほか、「ふれ愛・媛ポーク」の品質向上消費拡大に努めます。

また、総会に先立ち、優秀会員を表彰しました。受賞農場は次の通りです。（カッコ内はJA名）

▽優秀会員＝富永養豚（愛媛たいき）、山内

養豚（ひがしう

わ）、安平養豚（同

上）、（有）菊間仙高

牧場（おちいまば

り）、（株）多田ファ

ーム（愛媛たいき）、

愛媛養豚実証農場

伊予スワインガー

デン（JA西日本

くみあい飼料（株）



令和3年産冬春野菜出荷反省会

愛媛県野菜の消費拡大を！

JA愛媛野菜生産者組織協議会とJA全農えひめ野菜花卉課は、7月14日、JA愛媛クリスタルホールで、令和3年産冬春野菜出荷反省会と令和4年産の生産対策会議を開きました。対象品目は、レタス・ブロッコリー・白ねぎ・ほうれん草・冬春きゅうり・一寸蚕豆・キャベツの7品目。

会議には、品目部会長・JA・市場・行政関係者ら43人が出席。

令和3年産冬春野菜の出荷量は3、413トンで計画比107%、前年比102%。販売面では目標単価の達成に向けた企画販売や値決め販売を実施しました。また、愛媛県産野菜のPR資材の拡充を行うとともに、ラジオ番組を活用した産地や品目の紹介を行いました。生産面では生産振興対策による作付拡大支援や、地域課題ごとの栽培講習会を実施しました。次年度もコロナウイルス感染状況を踏まえながら、えひめ野菜フェア等、愛媛県野菜の消費拡大とファンづくりに取り組むこととしました。

📷 愛媛の夏野菜がてんこ盛り！

県オリジナルカレーレシピが誕生！

J A全農えひめは、愛媛県やハウス食品(株)と協力し、県産野菜やはだか麦などを使ったオリジナルカレーレシピ「夏野菜×はだか麦愛顔はじけるスタミナカレー」を発表しました。

このレシピはカレーを通じて県産野菜等のPRを行うことを目的に開発。レシピには、県産の伊予なす、トマト、ピーマンやはだか麦などを使用し、愛媛の彩りが盛りだくさんのカレーに仕上がって

います。

7月12日には、J A全農えひめとハウス食品(株)が田中英樹副県知事を訪問し、県オリジナルカレーの試食会を行いました。

田中副知事は「愛媛にあるたくさんさんの夏野菜をみなさんに知っていただき、消費拡大に繋がれば」と語りました。

レシピは、ハウス食品(株)のホームページで公開中。また、県庁食堂でも数量限定で販売されます。



レシピカードを掲げる田中副知事(中央)



レシピはこちら→



📷 第48回乾椎茸品評会

成高王洋さんが14年連続で最優秀賞

愛媛県椎茸同志会主催の第48回乾椎茸品評会が、5月17日、大洲市のJ A愛媛たいき椎茸選果場で開かれ、成高王洋さん(J A愛媛たいき)が14年連続で最優秀賞(全農会長賞)を受賞しました。

品評会には、春子26点が出品され、入賞11点他が、6月2日の「第55回全農乾椎茸品評会」に出品されます。成高さんは「今年は春先の急激な気温上昇で厳しい栽培環境だったが、良いものを出品できた」と語りました。

その他の主な入賞者は次の皆さん(敬称略・かつこ内はJ A名)。
▽優秀賞Ⅱ 高橋茂行(ひがしうわ)、高橋征敏(同) ▽1等賞Ⅱ



成高王洋さん

河内遼一(愛媛たいき)、久保勝利(同)、矢野欣一(同) ▽2等賞Ⅱ 大和田孝(ひがしうわ)、山本喜代和(愛媛たいき)、武田秋重(ひがしうわ)、▽3等賞Ⅱ 山首憲市(愛媛たいき)、岡中勝彦(ひがしうわ)

なお、6月2日、埼玉県久喜市で開かれたJ A全農乾椎茸品評会において、団体の部でJ A全農えひめが準優勝したほか、個人の部で6人が入賞しました。

愛媛県の入賞者は次の皆さん(敬称略・カッコ内はJ A名)。

▽林野庁長官賞Ⅱ(大葉厚肉の部) 高橋茂行(ひがしうわ)、(中葉中肉の部) 成高王洋(愛媛たいき)、高橋征敏(ひがしうわ)、河内遼一(愛媛たいき) ▽全農会長賞Ⅱ(中葉厚肉の部) 久保勝利(愛媛たいき)、▽全和会会長賞Ⅱ(大葉厚肉の部) 矢野欣一(愛媛たいき)

第23回JA愛媛米麦生産者組織協議会通常総会

需要に応じた生産と
品質向上を！

JA愛媛米麦生産者組織協議会は、7月6日、松山市のJA愛媛で、「第23回JA愛媛米麦生産者組織協議会通常総会」を開きました。

総会には、会員19人の他、県やJA等関係者40人が出席し、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画・予算計画等を審議し、承認されました。

水稲においては、愛媛県米麦振興協会などの関係機関と連携し、「売れる米づくり」に向けた取り組みをすすめるとともに、「ひめの凍関係講習会」「しずく媛栽培講習会」「えひめ米品質向上推進大会」等を開催し、品質向上対策を進めました。



令和3年産の二麦合計の作付面積は2、074ha、収穫量は7、683トンと元年産から3年連続の大豊作となり、はだか麦は35年連続生産量日本一となりました。

第59回JA愛媛農業機械技術指導士連絡協議会総会

足腰の強い農機事業を構築

JA愛媛農業機械技術指導士連絡協議会（会員67人）は、7月5日、伊予市のウェルピア伊予で第59回総会を開き、令和4年度の取組方針などを決めました。

4年度は、製品提案力・修理整備技術力の向上に努め、他部門との連携を図り、農業者の所得増大、農業生産の拡大に貢献していくために、指導士相互の情報交換と研修活動に積極的に取り組むことを確認しました。

総会後には、新製品発表研修会を開催。研修会では、7メーカーの担当者からトラクター・コンバイン・田植機のほか小型農機まで15機種の説明を受け、夏の展示会を前に、新しい製品知識の習得に努めました。

なお、総会に先立ち、農機の修理・推進において優秀な成績を修めた会員の表彰も行われました。主な受賞者は次の皆さんです（敬称略・カッコ内はJA名）。

【一般表彰】仲渡鯉貴也（周桑）、近藤恵太（えひめ中央）、佐々木義昭（えひめ南）
【団体表彰】松前町農機センター（松山市）

労働力支援研修会

農業分野に外国人材の
受け入れを

JAグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会は愛媛県との共催で7月11日にJA愛媛で農業分野での外国人材の受け入れをテーマとする「労働力支援研修会」を開催しました。

（公財）国際人材協力機構の稲田洋一郎山駐在事務所長からは、厚生労働省の外国人雇用状況を基に、農業分野の外国人労働者数は2020年10月現在3万8、064人で、15年の約1.9倍になっていると説明がありました。また、「いい人材を確保するには労働環境を良くしなければならぬ。



雇用際は監理団体任せにせず、自分で面接するなどしてほしい」と講演いただきました。

農の風景を読んで。玉ねぎ畑に圧巻です。翌年4月まで腐敗なく日持ちできるなんてすばらしいですね。

(東温市・PN:キヨさん)

⑧私も玉ねぎが長期に渡って日持ちできるなんて知りませんでした。玉ねぎはどんな料理にも合うので、これからも重宝したい食材です。

特集を読んで。農業の未来が心配される中でも、JAはいつでも農家の味方になって欲しいと思います。特に農家の高齢化が進む中において、JAが農地の取りまとめ等や跡継ぎの育成に積極的に動いていただくことを望みます。

(今治市・PN:のりさん)

⑧私は様々な農家さんのところへ取材に行くことがありますが、どこへ行っても担い手不足のお話を聞きます。県産農産物をこれからも安定して供給するためにJA全農えひめは力を尽くしていきます。

THEねっとわーくを読んで。愛媛みかん大使募集の記事を毎年楽しく読ませてもらっています。昭和34年度から実施しており、今年で64回目とのこと。私も若かりし頃応募していたらなあと残念に思います。今年度もコロナ禍が続きますが、愛媛県産かんきつPRを笑顔でしてくださいね。応援しています。

(新居浜市・PN:スマイルさん)

⑧今回もたくさんの応募がありました。この中から4名が選ばれるということで、楽しみです。愛媛みかん大使については次号にてご紹介しますので楽しみに！

Topic Newsを読んで。「みかん電車」通年運行開始の記事を読み、子どもと一緒に乗ってみたいと思いました。新しい松山市のシンボルとしてみて楽しい、乗っても楽しいみかん電車に早く会いたいです。

(宇和島市・PN:しずくさん)

⑧私はまだ一度しか、みかん電車に遭遇できていません。日ごろから路面電車を使っているのですが、なかなか出会えず…。つり革にみかんがついており、愛媛らしいみかん電車でした。

エッセイを読んで。一文一文が心に伝わってきました。辛いことが重なり気分が落ち込んでいましたが、この野菜ひとつひとつの生きる力を感じました。命のある限りおもいっきり生きたいと思います。

(松山市・PN:M・Kさん)

⑧スミダさんの作品には、人や生き物、植物など様々な「命」が登場します。エッセイは8-9月号で最後となりましたが、今後ますますご活躍されることを期待しています。

NOW NOW COOKINGを読んで。きゅうりと言えば、酢の物、漬物やサラダ等の料理をしていましたが、めずらしい献立をありがとうございます。さっそく作ってみます。

(松山市・PN:オッキーさん)

⑧私もきゅうりと生クリームの組み合わせには驚きました。私も作って家族を驚かせようとおもいます。

編集後記

2022年の世界陸上はオレゴンで行われましたね。私は高校生の時に、オレゴンへ1年間留学していました。陸上部に所属していたので、同じ会場で大会に出場したことがあります。最近は暑くて運動する気になれませんでした。世界陸上を見て運動したくなりました。スタミナカレーを食べて、暑さに負けず運動しようと思います！(ほどほどに) まだまだ暑い日は続きそうですが、みなさんもお体にお気をつけてお過ごしください。

(彩恵)

今月のクイズ

JA全農えひめは、愛媛県とハウス食品㈱と協力し、県オリジナルカレーレシピの発表をしました。このレシピの名前は？

夏野菜×はだか麦

「○○はじけるスタミナカレー」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送ください。

締切り

2022年9月15日(当日消印有効)

発表

「あぐり〜ど」10-11月号で発表します。

当選者発表

6-7月号の答えは「64代目」でした。たくさんのお便りありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10人の方に図書カード1,000円分をお送りします。

仙波美和子さん(四国中央市)
篠原 瑞希さん(四国中央市)
長野 美鈴さん(四国中央市)
土居 弘さん(西予市)
黒田美恵子さん(西予市)
八木セツ子さん(今治市)
村上 徳子さん(松山市)
田中 克也さん(松前町)
三ツ井 浩さん(内子町)
松本 浩二さん(宇和島市)

NOW NOW

COOKING

今月の素材

ピーマン



真夏の暑さを吹き飛ばそう
青臭い苦みとパリッと食感

▶(上)ピーマンのカップグラタン、(右下)ピーマンの洋風千切り
サラダ、(左下)ピーマンの丸ごと肉詰め



指導／愛媛調理製菓専門学校 山崎 翔 先生

ピーマンの丸ごと肉詰め

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約171kcal

ピーマン	4個
合挽ミンチ	160g
たまねぎ	1/4個
④パン粉	20g
④牛乳	30cc
卵	1個
塩	3g
④ケチャップ	大さじ4
④オイスターソース	大さじ1
④醤油	小さじ1
④水	50cc

〈作り方〉

- ①ピーマンは頭の部分を切り、種を除く。
- ②たまねぎはみじん切りにし、軽く炒め粗熱をとる。
- ③ボウルに④を入れてしっかりとこね、①に詰める。
- ④熱したフライパンでピーマンに軽く焼き色をつけ、⑤を加えて蓋をして弱火で10分程度煮込む。
- ⑤ピーマンが柔らかくなり、中まで火が通れば、皿に盛り完成。

ピーマンのカップグラタン

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約100kcal

ピーマン	4個
鶏もも肉	1/4枚
④たまねぎ	50g
④しめじ	1/2個
④ほうれんそう	1本
ホワイトソース	100g
粉チーズ	20g
パセリ	適量

〈作り方〉

- ①ピーマンを半分に割り、種を取り除く。
- ②④の材料を小さくカットし、フライパンでサッと炒める。
- ③粗熱がとれたらホワイトソースを加え和えて、①のピーマンに詰める。
- ④上から粉チーズを散らし、オーブントースターで10分程度焼き、焦げ目がつけば器に盛り、パセリを散らし完成。

ピーマンの洋風千切りサラダ

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約119kcal

ピーマン	4個
ベーコン	50g
イタリアンドレッシング	大さじ2
EXVオリーブオイル	小さじ2
粉チーズ	10g
黒コショウ	適量

〈作り方〉

- ①ピーマンは縦半分に切り種を除き、横に千切りし、10～15分水にさらす。
- ②ベーコンは薄めの短冊切りにする。
- ③ボウルに①②とドレッシング、オリーブオイルを入れ、よく混ぜる。
- ④皿に盛り、粉チーズと黒コショウを散らし、完成。



「ポン果汁」を30%配合した
柑橘の甘酸っぱい果汁たっぷりの炭酸飲料。
「ポンジュース特有のやさしいみかん風味」と
「ほどよい炭酸の刺激」が
これからの暑い季節を爽やかにしてくれます。



〒791-8603 松山市安城寺町478番地
TEL:0120-591-516 FAX:089-923-1522

<https://www.ehime-inryo.co.jp>
(通販専用) <https://www.pom-j.com>



今こそ、お米を食べる理由がある！

いろんな
栄養素が
含まれている！

新米だから
とっても
おいしい！



ひめライス
新米キャンペーン
イメージキャラクター
ベイ米ベーズ

こめかつ

米活
しようぜ！



がんばる
お米農家さんが
よろこぶ！



米活しようぜ！

ひめライスが提唱する「米活」とは、お米を積極的に食べることで、美味しく健康的な食生活を育み、日本の稲作文化を守る活動です。

新米キャンペーン

応募期間：2022.9.10-10.31日

合計
550
名様に
当たる！



A
コース
伊予牛「絹の味」
モモすき焼き用400g



B
コース
ふれ愛・媛ポーク
ローズしゃぶしゃぶ用600g



C
コース
紅まどんな
秀品2Lサイズ12玉



D
コース
鯛づくしセット
かぶと煮×1、鯛めしの煮×2



E
コース
媛っこ地鶏
鶏めしの煮1合×3、親子丼1人前×3



W
チャンス
ひめの凜 ハイコロティ
2kg 令和4年度新米

※賞品のイメージや調理例が一部含まれています。※賞品は写真と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ハガキで応募

ひめライスの対象商品について「応募シール」または、米袋左上に付いている「ひめマーク」を切り取り、1kg以上を1枚1口として応募ください。応募ハガキまたは郵便ハガキにご希望の賞品コース(A〜Eコース)を1つ選択し、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、購入店、ひめライスに対するご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。

※お一人様何口でも応募できます。一度に複数枚応募する場合は、封筒による応募が可能です。

【対象商品】 ひめライス全商品(もち米含む)
【応募先】 〒791-3163
伊予郡松前町大字徳丸字五座敷771-26
株式会社ひめライス(新米キャンペーン)係

【応募締切】 2022年10月31日(月) 当日消印有効
【当選発表】 厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって当選発表にさせていただきます。

Instagramで応募

- Instagramアカウント「株式会社ひめライス」をフォロー。
- ハッシュタグ「#ひめライス」をつけて購入したキャンペーン対象商品を撮影・投稿。
- 購入時のシールを撮影しDMで「株式会社ひめライス」のアカウントへ送信。
- 当選者の方には、Instagramアカウント「株式会社ひめライス」よりDMにて当選のご連絡。

詳しくはHP・公式アカウント「株式会社ひめライス」をチェック

Instagramからも応募できる！詳しくは右上をチェック！

主催／株式会社 ひめライス

お問い合わせ先

TEL.089-960-3331

受付時間：10:00〜17:00(土・日・祝日を除く)
お問い合わせ期限：2022年11月30日まで

キャンペーン内容はホームページからもご覧いただけます！
<https://www.himerice.jp> ひめライス

VOC
FREE

VOC(揮発性有機化合物)成分フリーのインキを使用し印刷しました。

UD
FONT



「えひめの食」Instagram
Follow Me!

ehimenosyoku



あぐり〜どはWEBでも読めます
<https://www.zennoh.or.jp/eh/about/information/>